

生 産 技 術 部

活動目標

ものづくりを通して技術・技能・コミュニケーション力を身に付け、人として成長する。

活動内容

- ・それぞれの大会に向けてロボットを作ります。
- ・旋盤やフライス盤などの工作機械の使い方を学び、ロボットの部品を作ります。
- ・ロボットを動かすための電子回路やプログラムを学ぶことができます。
- ・3年間の中で学ぶ内容をいち早く学べます。



穴あけ作業



組み立て作業



プログラミング

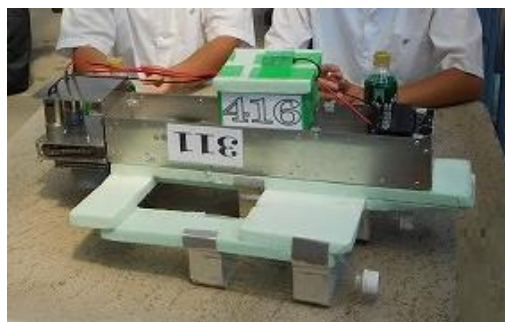


金属加工

年間の主な大会（平成 29 年度）

・ 8 月下旬 堀川エコロボットコンテスト

この大会の目的は、名古屋市にある堀川の水質を浄化することです。今年で 14 回目を迎える歴史あるコンテストです。私たちは、水質浄化ロボットを製作しています。



『FISO - R』



『The Tumbler 改』

・ 11 月上旬 AIT サイエンス大賞

青少年たちに科学・技術・地域社会への興味を持ってもらえるように、日ごろの研究活動の成果を発表するコンテストです。ハイブリッドゴーカートとソーラーバイクでコンテストに出場しました。ハイブリッドゴーカートは、その名の通りエンジンとモーターで走るゴーカートです。ソーラーバイクは太陽光発電で充電したバッテリーで走るバイクです。



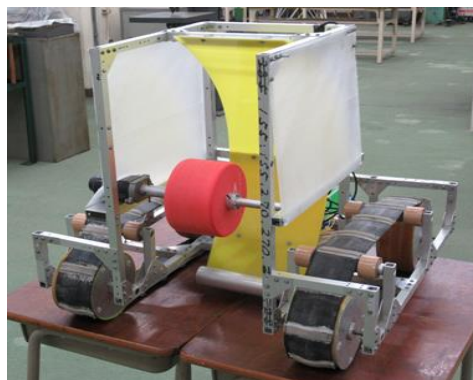
『ソーラーバイク』



『ハイブリッドゴーカート』

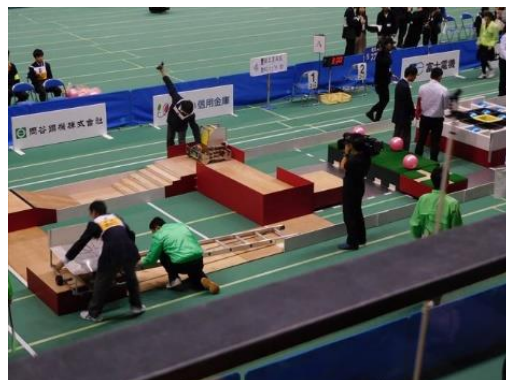
・ 12 月下旬 愛知県工業高校生ロボット競技大会

この大会は、テレビ愛知さんが共催している大会で、ロボット製作を通して技術・技能を習得し、ものづくりへの興味関心を高めることを目的としています。競技内容に合わせてロボットを設計・製作しています。



『ヒビキ(改) シュートロボット』

★試走動画あり 写真をクリックしてね。



『大会の様子』